

かほく市図書館 友の会だより

発行日 2018年3月25日

発行者 かほく市図書館友の会

〒929-1173 かほく市遠塚口57-6 かほく市立中央図書館内

第18号



平成30年度会員募集!!

— 今年もかほく市図書館友の会会員になってください! —

毎年、継続の手続きが必要です

平成29年度の会員は129名でした。平成28年度の会員131名に及ばず、残念でした。30年度は是非とも1昨年度を上回る会員数をめざしたいものです。

「かほく市立図書館」の応援団として、応援ボランティアや古本市、図書館見学会、友の会の集い、紙しばいの会例会、「わくわく紙しばいカーニバル」等の活動を展開してきました。本年度は7年目に突入します。

これらの催しの運営や参加だけでなく、図書館へ足を運んでいただくことが会員の大きな活動になります。

129名の方々、なにとぞ会員の継続手続きをお願いします。そして、友人知人をお誘い下さい。友の会7年目となる平成30年度、さらにこの会を発展させていき

ましよう!

「かほく市立図書館」を応援していきましょう!

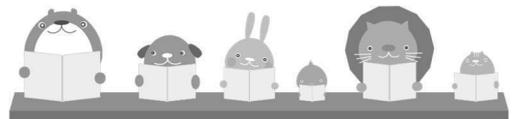
【申込方法】

- 受付開始日：3月25日(土)～
- 同封の用紙にご記入の上、会費を添えて図書館・図書室カウンターへ。中央・高松・宇ノ気いずれでも。1口500円。2口以上大歓迎!!
- 友の会会員を通して申し込むこともできます。
- 友の会入会コーナーを、中央図書館に設けます。
4月15日(日) 10:00～15:00
4月22日(日) 10:00～15:00

第7回 かほく市図書館友の会総会 平成30年5月27日(日) 13:30予定

継続入会された会員の方には、近くになりましたらご連絡いたします。ぜひご出席ください。

古本朝市大盛況!!



収益(協力)金 39,100円

義援金 25,000円

☆宇ノ気・七塚・高松のほか、津幡町からも集まってくれました。お越しくくださった方々、ありがとうございました。

☆いつも本をご寄付下さる方々、ありがとうございます。今後とも、よろしく願いいたします。

☆6月・2月の古本市収益金の中から25,000円を、3/1(木)に、かほく市役所健康福祉課を通して、東日本大震災義援金として寄付してきました。

☆残りは、友の会の運営にあてさせていただきます。



大盛況の古本朝市!

第12回 友の会の集い



①「あなたも国際人～国際交流員との交流～」

かほく市国際交流員 グラフ イレネ氏

②「グラフさんと話そう！！」

2月4日(日)第12回「友の会の集い」を2部構成で開催しました。

1部では国際交流員のグラフ イレネさんから写真を見ながらドイツの紹介や国際交流員としての仕事のお話をいただきました。

グラフさんは、ドナウ川のそばにあるシュラウピングという農業が盛んな地域の出身だそうです。CIR(国際交流員)としてかほく市に赴任し、その仕事は姉妹都市交流やジャパンテント・お話し会、広報や通訳、翻訳など多様な業務をこなしていらっしゃるということで、CIRのお仕事の幅の広さや日々のご苦労を感じました。

また、ドイツの家庭で遊ばれている「怒らないで(Mensch ärger 'dich nicht)」というゲームを紹介してくださいました。日本の双六のようにサイコロを振って進んでいくゲームです。ゴール目前に相手が振ったサイコロの目の数でスタートに戻されることもあるこのゲーム。どうしてこのような名前のゲームになったかわかりました。見ていても面白かったですし、ゲームに参加していたらもっと楽しかったのでは、と思いました。

2部のグラフさんと話そうでは、三国同盟の話やドイツの人の真面目さやモノを作る精密さなどが日本人と共通点が多いのでは、との話もできました。



国際交流員のグラフ イレネさん

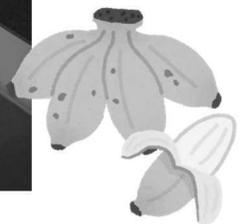
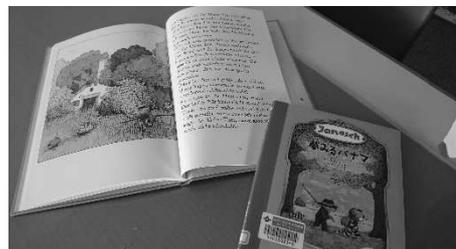


真剣に聞きいる 25人

グラフさんのお気に入りの絵本の紹介もありました。「夢みるパナマ」ヤノッシュ作です。ドイツ語で読み聞かせしてくださいました。ここに登場する「とらくん」と「くまくん」がバナナのにおいのする木箱に書かれた文字「パナマ」を目指して旅をします。その二人がかわいくて純粋で、聞いていて愛おしく、優しい気もちになりました。ドイツ語版と日本語版の2冊をもってきてくださっていました。日本語版は最後にレシピも載っているそうです。



ドイツの今と昔を語り合う



■参加者の声

ようこそかほく市へ

T・D

CIRとして私たちのかほく市を選んで下さったグラフ・イレネさんの流暢な日本語は、壮大なアルプスを見上げるミュンヘン大学で習得されたそうです。屋上のカフェが素晴らしくお気に入り！！また、ご両親やルーツを誇りをもって語るグラフさんから、人間として一番大切なものを学びました。

西田幾多郎哲学館 企画展 哲学する本棚 スポーツ

今年の哲学する本棚は「スポーツ」がテーマでした。
(1/13~2/28 開催)

本の展示コーナーでは、『スポーツしながら哲学する』のテーマで「なぜ人は走るのかーランニングの人類史」(トル・ゴタス/著 筑摩書房)が紹介されていたり『西田幾多郎が熱中したスポーツ』のテーマでは「寸心日記」(西田幾多郎/著 燈影舎)が紹介されていたり、テーマに関連した本が50冊展示されていました。また、最大の目玉である「ホワイエにコタツ」。これは今年も健在でした。

今回は、「義足を付けた世界記録は、世界記録か?」というテーマの哲学カフェで、どのようなことを語り合われたのか、参加された方にお話をお聞きしました。

参加者: Yさん

義足を付けた世界記録についての話の前に、パラリンピックの話がでました。ゲストの日本財団パラリンピックサポートセンター職員の前田さんからパラリンピックはオリンピックよりも予算のつき方も違う事や、海外と日本の土壌の違いについても。海外では軍事的な理由で体が不自由になっている方もいることから国家予算もあり、また運動能力が高い。日本では福祉的な面があり不自由でかわいそうという雰囲気があるなど。もっとパラリンピックを観て楽しんでもらいたい、盛り上げたいと言っていました。パラリンピック中継の解説をもっとおもしろくしたらいいのでは、との意見もありました。義足についてですが、これは体の一部、スポーツする道具だという説明がありました。パラリンピックの話や義足などの話を聞いて「比べられない」という話になりました。

参加者: 金沢星稜大学 西村先生

参加しての感想ですが、講師の方のパラスポーツ分野に関する、知識・経験が大変豊富であり、様々な質問に対して明確な回答を頂くことができ勉強になりました。また、参加者も交えてパラスポーツが今後普及発展するためにはどうしたらよいかということが議論でき、自分の考えを深めることができたことも有意義でした。

哲学については、人間が何か物事を考え、行動を起こす際に、その根幹となる基本的な考え方や思想のようなものだと思っています。自分なりの哲学をもち、様々なことに取組み、その中でさらに自分の哲学に磨きをかけていくことが、人間的な成長につながっていくと考えています。

このように哲学カフェも大変盛り上がったようでした。展示されている本をコタツで読む。そして、コタツで温まりながら一つの事柄について語りあう。肩肘はらない優しい雰囲気が出て、素敵だなと思いました。



コタツで和気あいあい

友の会 談話室

大学生の読書時間

新田 綾菜さん

昨年の大学生の読書時間は1日平均約24分となり、前年に比べ4分あまり減少したと大学生協連が発表しました。

私自身大学生ですが、確かに自分を含め周りでよく本を読む人はごく一部の人です。そのよく本を読んでい

る人も、皆何かしらの勉強や研究の為に読んでいます。本当に自分の好きな分野の本を読む、という事は無いように見えます。

思うに、本というのは少なからず時間がかかるものです。時間が足りないと思える学生には手は伸ばしにくいものです。

大学には、研究の為に分厚い本やズラッと並んだシリーズ物の本がたくさんあります。しかし、少しの時間で読める、息抜き程度の本がもっと有れば読書時間も増えるのではないのでしょうか。もっと手軽な楽しい本が大学の図書館に増えることを願っています。

ありがとう！ クリスマスコンサート!!

2017年12月23日(土)、西田幾多郎哲学館で開催されたアンサンブル金沢・弦楽四重奏によるクリスマスコンサートのチケットが、生涯学習課のご厚意により会員全員にプレゼントされました。クリスマス間近の昼下がりのゆったりとしたひととき、すばらしい演奏にうっとり酔いしれました。

図書館には楽しい情報がたくさんあります!
.....
図書館では、さまざまなイベントが行われています。友の会だよりでも、来年度からイベント情報をお知らせします。お楽しみに!

友の会活動予定

●リサイクル本収集

かほく市立中央図書館階段下のリサイクル本入れで常時受け付けています。

たくさんありがとうございます!!
今後ともご寄付をよろしくお願いいたします!

やってみたいと思う方はボランティアルームまでおこしてください。



●応援ボランティア

【開催日時】 ※6月以降の開催日時は、総会で決定します。

■第1・3・5週 14:00~15:30

■第2・4週 10:00~11:30

4月 3日(火)、 4月 17日(火)
5月 15日(火)、 5月 29日(火)

4月 10日(火)、 4月 24日(火)
5月 8日(火)、 5月 22日(火)

【作業内容】 本の書架整理、汚れ落とし、修理などを行います。

●古本朝市

【開催日時】 6月24日(日)、11月、2月24日(日)開催予定

【会場】 かほく市立中央図書館 2階



編集後記

各地から桜の開花便りも届き、いよいよ桜の季節が訪れました。厳しい寒さの間にも、準備を怠らない草木の姿に逞しく生きる力を感じます。

寒波が次々と到来した厳しい今冬ではありましたが、癒しを求めて心温まる公演に出かけました。12月の「クリスマスコンサート」(西田幾多郎哲学館)、1月には「サンバと朗読」(かほく市中央図書館)、そして3月は「ライトアップ二胡コンサート」(西田幾多郎哲学館)を聴きに行きました。このような異文化に触れるイベントが身近にあることは嬉しい限りです。

今年度から会報誌の編集に携わることになり、自分の言葉で文章を書くことの難しさや、分かっていたつもりで分かっていなかった自分を知ることができました。このような機会をいただけたこと、さらに友の会の皆様のご協力に感謝いたします。今後ともよろしく願い申し上げます。(K.T.)

現在の会員数 129名
入会のお申し込みは、中央図書館サービスカウンターにて随時受け付けております。